

令和6年6月14日

信金業界初 温室効果ガス(GHG)排出量可視化プラットフォーム C-Turtle® でNTTデータと協業を開始

遠州信用金庫（理事長：鈴木靖）は、株式会社NTTデータ（以下、NTTデータ）と協業し、2024年6月より、法人のお客さま向けに温室効果ガス(以下、GHG)排出量の算定管理を支援するプラットフォーム「C-Turtle®」の提供を開始します。

当金庫がお客さまのGHG排出量算定に関する課題やニーズを把握します。そのうえで、NTTデータは企業のScope1～3（※1）の排出量を算定し、サプライヤーの排出量削減努力を自社の排出量に反映することでScope3の排出量削減を実現する可視化プラットフォームC-Turtle（※2）をお客さまへ提供します。これにより、お客さまのGHG排出量が算定、可視化され、削減に向けた正確で効率的な分析が可能になります。



本協業を通して、当金庫が有する地域密着型のお客さまネットワークと、NTTデータが有するデジタル技術やグリーンコンサルティングサービスなどを通じた脱炭素に関する知見とを掛け合わせることで、脱炭素化推進に貢献します。

当金庫はNTTデータとともに、お客さまが直面するGHG排出量算定に関する課題解決支援を強力に進め、脱炭素・カーボンニュートラルの実現を目指していきます。

※1：GHGプロトコルでは、温室効果ガスの排出方法、排出主体によって、「Scope 1（直接排出量）」「Scope 2（間接排出量）」「Scope 3（その他の排出量）」の3つに区分し、これら3つの合計を「サプライチェーン全体の排出量」と考えます。

※2：排出量可視化プラットフォーム「C-Turtle®」

■「C-Turtle」は日本国内における株式会社NTTデータの商標です。

【お問い合わせ】

遠州信用金庫 デジタル推進部（担当 藤田・谷口）

〒430-8689 浜松市中央区中沢町 81-18

TEL：070-1478-0082

E-mail：digital@enshu-shinkin.jp